

平成19年度 決算状況		人口	17年国調 12年国調 増減率	18,118人 18,219人 -0.6%	産業構造		面積(km ²) 人口密度(人)		34.03 532	都道府県名 08 茨城県	団体名 4425 美浦村	市町村類型 地方交付税種地	-2 2-2	
歳入の状況(単位千円・%)					市町村税の状況(単位千円・%)		指定団体等の指定状況		区分					
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	区分	平成19年度(千円)	平成18年度(千円)	職員数(人)	給料月額(百円)	一人当たり平均給料月額(百円)
地方税	3,077,461	56.2	3,077,461	86.3	普通税	3,077,461	100.0	-	一般職員	137	465,380	3,397		
地方譲与税	131,554	2.4	131,554	3.7	法定普通税	3,077,461	100.0	-	うち技能労務員	21	65,850	3,136		
利子割交付金	12,250	0.2	12,250	0.3	市町村民税	1,320,364	42.9	-	教育公務員	10	34,130	3,413		
配当割交付金	12,725	0.2	12,725	0.4	個人均等割	25,703	0.8	-	消防職員	-	-	-		
株式等譲渡所得割交付金	6,760	0.1	6,760	0.2	法人均等割	36,103	1.2	-	臨時職員	-	-	-		
地方消費税交付金	176,539	3.2	176,539	5.0	法人税割	185,049	6.0	-	合計	147	499,510	3,398		
ゴルフ場利用税交付金	54,471	1.0	54,471	1.5	固定資産税	1,614,870	52.5	-						
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	1,614,095	52.4	-						
自動車取得税交付金	57,190	1.0	57,190	1.6	軽自動車税	30,868	1.0	-						
軽油引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ税	111,359	3.6	-						
地方特例交付金等	23,773	0.4	23,773	0.7	鉱産税	-	-	-						
地方特例交付金	8,535	0.2	8,535	0.2	特別土地保有税	-	-	-						
特別交付金	15,238	0.3	15,238	0.4	法定外普通税	-	-	-						
地方交付税	36,657	0.7	-	-	目的税	-	-	-						
普通交付税	-	-	-	-	法定目的税	-	-	-						
特別交付税	36,657	0.7	-	-	入湯税	-	-	-						
(一般財源計)	3,589,380	65.6	3,552,723	99.6	事業所税	-	-	-						
交通安全対策特別交付金	2,857	0.1	2,857	0.1	都市計画税	-	-	-						
分担金・負担金	7,500	0.1	-	-	水利地益税等	-	-	-						
使用料	68,517	1.3	2,933	0.1	法定外目的税	-	-	-						
手数料	11,123	0.2	-	-	旧法による税	-	-	-						
国庫支出金	353,078	6.5	-	-	合計	3,077,461	100.0	-						
国有提供交付金(特別区財政交付金)	-	-	-	-										
都道府県支出金	221,866	4.1	-	-										
財産収入	8,632	0.2	6,284	0.2										
寄附金	85,313	1.6	-	-										
繰入金	91,170	1.7	-	-										
繰越金	142,477	2.6	-	-										
諸収入	203,103	3.7	1,356	0.0										
地方債	686,628	12.5	-	-										
うち減収補てん債(特例分)	98,100	1.8	-	-										
うち臨時財政対策債	203,728	3.7	-	-										
歳入合計	5,471,644	100.0	3,566,153	100.0										
性質別歳出の状況(単位千円・%)					区分		決算額(A)		構成比		(A)のうち普通建設事業費		(A)の充当一般財源等	
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	区分	決算額(A)	構成比	普通建設事業費	充当一般財源等	基準財政収入額	平成19年度(千円)	平成18年度(千円)	
人件費	1,371,663	25.8	1,261,572	1,246,599	32.2	議会費	94,823	1.8	-	94,823	3,241,659	2,956,398		
うち職員給	881,164	16.6	776,083	-	-	総務費	790,310	14.9	-	672,606	2,702,348	2,631,604		
扶助費	382,200	7.2	145,850	145,850	3.8	民生費	1,123,841	21.2	2,043	771,940	4,240,161	3,857,117		
公債費	342,348	6.4	334,348	334,348	8.6	衛生費	544,913	10.3	5,474	525,767	4,240,161	3,857,117		
内元利償還金	342,348	6.4	334,348	334,348	8.6	労働費	-	-	-	-	4,240,161	3,857,117		
一時借入金利息	-	-	-	-	-	農林水産業費	309,701	5.8	34,166	282,634	4,240,161	3,857,117		
(義務的経費計)	2,096,211	39.5	1,741,770	1,726,797	44.6	商工費	29,063	0.5	740	25,063	4,240,161	3,857,117		
物件費	717,727	13.5	556,317	498,650	12.9	土木費	459,969	8.7	207,341	360,455	4,240,161	3,857,117		
維持補修費	34,339	0.6	34,339	34,339	0.9	消防費	254,293	4.8	3,027	248,957	4,240,161	3,857,117		
補助費等	881,757	16.6	853,534	822,062	21.3	教育費	1,363,916	25.7	652,050	629,320	4,240,161	3,857,117		
うち一部事務組合負担金	627,611	11.8	627,611	619,484	16.0	災害復旧費	-	-	-	-	4,240,161	3,857,117		
繰出金	613,406	11.5	574,165	440,352	11.4	公債	342,348	6.4	-	334,348	4,240,161	3,857,117		
積立金	59,766	1.1	20,810	-	-	諸支出費	-	-	-	-	4,240,161	3,857,117		
投資・出資金・貸付金	5,130	0.1	10	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	4,240,161	3,857,117		
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	歳出合計	5,313,177	100.0	904,841	3,945,913	4,240,161	3,857,117		
投資的経費	904,841	17.0	164,968	経常経費充当一般財源等計	3,522,200千円	国会	613,406	11.5	-	255,052	4,240,161	3,857,117		
うち人件費	25,282	0.5	9,395	経常収支比率	91.1%	保健計	245,040	4.6	-	194,072	4,240,161	3,857,117		
普通建設事業費	904,841	17.0	164,968	98.8%	(減収補てん債(特例分)及び臨時財政対策債除く)	-	-	-	-	3,348	4,240,161	3,857,117		
うち補助	555,622	10.5	2,887	歳入一般財源等	4,104,380千円	国民健康保険	167,602	3.1	-	6,548	4,240,161	3,857,117		
うち単独	312,053	5.9	144,215	歳入一般財源等	4,104,380千円	その他	200,764	3.8	-	184	4,240,161	3,857,117		
災害復旧事業費	-	-	-	歳入一般財源等	4,104,380千円	国民健康保険	167,602	3.1	-	91	4,240,161	3,857,117		
失業対策事業費	-	-	-	歳入一般財源等	4,104,380千円	その他	200,764	3.8	-	63	4,240,161	3,857,117		
歳出合計	5,313,177	100.0	3,945,913	歳入一般財源等	4,104,380千円	その他	200,764	3.8	-	184	4,240,161	3,857,117		

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出した。
3. 実質公債費比率の平成18年度の数値は、平成18年度決算に基づく数値である。
4. 平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で健全化判断比率を算定していない団体については、「-」としている。
5. 特別職等の定数等については、平成19年度地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。